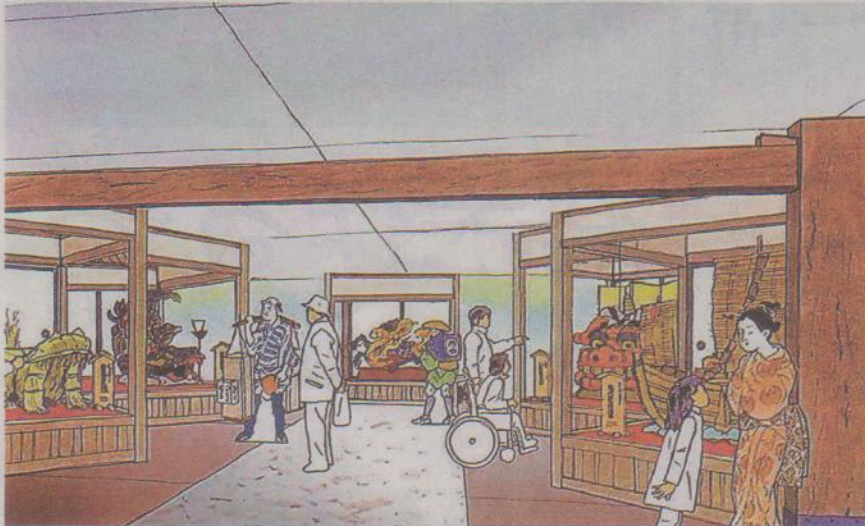


重文桑野遺跡 常設展 目玉に

あわら市は7日、空き店舗となっ
ている同市春宮2丁目の旧金津ショ
ッピングセンター「エルディ」の建
物を活用し整備する「生涯学習館」
(仮称)の概要を発表した。国の重要
文化財に指定されることになった桑
野遺跡出土品の常設展示を目玉に、
市のにぎわい作りの拠点として整備
を進める。
(高村友基)

あわら市 生涯学習館(仮称) 概要発表



2階展示施設のイメージ図

建物は鉄骨3階建て。
市は昨年7月に建物を取
得。現在、同市中央公民
館2階にある金津図書館
と老朽化が著しく展示施
設が不十分な市埋蔵文化
財センターの機能を移
転、集約することで、市
民の利便性向上を図ると
ともに市街地活性化の核
施設にしようとして、庁内に
専門チームを立ち上げ検
討してきた。

計画では、1階に図書
館、2階に展示施設、3階に
学習室を備えた市民文化
センターを整備。展示施設
では、特別展示室を設け
桑野遺跡出土品85点を
中心に、市内で発掘された
遺跡の出土品を初めて常
設展示する。また、「ふる
さと」の歴史ゾーンと
「まちの伝統ゾーン」を設
け、金津まつりの本陣飾り
物などを展示し市の歴史
や文化を発信していく。
図書館はこれまでの約
2.5倍の広さとなり、
キッズコーナーを新設し
閲覧スペースも充実させ
る。館内にエレベーター
を新設するほか、建物の
ボタン式信号
押して渡って
坂井署、児童に指導
坂井署は7日、坂井市
丸岡町上安田の県道交差
点に新設された押しボタ
ン式信号機「写真」の使
い方を同市磯部小児童に
指導した。

県道は今年3月下旬に
開通し、押しボタン式信
号機はこの日から稼働
した。県道は同校児童約
50人が通学路で利用す
ることから、安全に通学
してもらおうと9日まで
の3日間、登下校時に合



署員が「
てから渡つ
指導。児童
ったのを確
安全に気を
断歩道を渡
市から
あわら市
時13時30
時16時、市
心配こと
談(要予約
16時、市
大野市
9日9時
分、育児相
11時、ピ
ご会(え
女性悩み、
時30分15

店舗の外観を白と黒を基調に、落ち着いた雰囲気
に改装した大本山永平寺の門前商店街「永平寺町
志比



一面に広がっていたのかも
。興味がわいている。
御油田は坂井市を流れる
竹田川と田島川の合流点の
南側に、川に挟まれるよう
にして位置する。福井藩士
が文化12(1815)年に
まとめた「越前国蹟考」
によると「此村は往古豊原



坂井市・坂井町 「御

来夏オープン目指す



「豊原山」の名を残す演仙寺＝坂井市



から転派したこの寺には
「豊原山」の名が残る。寺
の多田直子さん(61)は「豊
原ゆかりの寺院は市内には
多い」と話した。

井新聞社後
ーしを飾る
ト「炎と音」
越前市の現
角喜代則さ
業工程を披
「椿祭り」
アートを通
晴らしさを
地元の粘土
代子さん(60
り今年初め